

日本共産党 和歌山市公議員

ひめだ高志三ノエ

NO.1416

'22.12.6

12月定例会議会報告



サッカーワールドカップカタール大会の予選リーグで日本が格上のドイツとスペインを撃破して一位通過で決勝トーナメントに進出。「ドーハの歓喜」!!

12月2日(金)12月定例会議会が始まりました。

市長などから議案説明、決算特別委員会の委員長報告があり、日本共産党は中村あさこ議員が反対討論をして決算認定に反対しました。

一般会計補正予算の概要

一般会計の補正予算増額は23億2829万円の主なものは、坂田線の浦線の整備に9億4500万円、コロナのPCR検査の自己負担

分の公費負担の増額に2億5434万7千円、オミクロン株対応ワクチンの接種費用増額に1億9530万8千円、永山川の河川改修

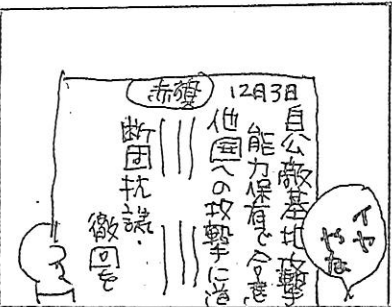
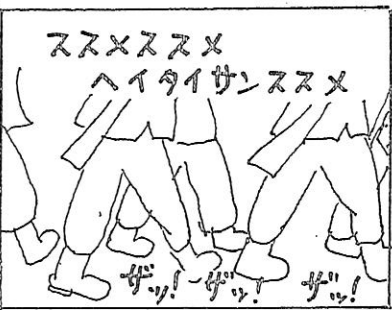
整備に1億9500万円、今福神前線の整備に1億8200万円、コロナ感染症に対応した医療従事者に対する研修会からの慰労金に1億6千万円、コロナ入院医療費の自己負担分の公費負担の増額に77万5千円、一般職の給料等の増額に7214万9千円、小規模橋梁の点検及び修繕、中之島歩道橋の改修工事に7千万円、豊後川線の設備修繕の補助に4660万7千円、町美運動による土砂の収集・運搬業務の増額に2626万8千円、岡崎団地新築工事の増額に1億938万

増額に伴う増額に1億938万

フツの人人



<1199>



6千万円、コロナ患者搬送用リフトに代った燃料費及び火熱水費等の本部運営費の増額に1億800万円、公園19万の整備に要する委託費の地の防水改修工事に130

6万8千円、マイナンバーカードの普及促進による窓口会計年度任用職員の増員に1049万7千円、大津川ポンプ施設の修繕に693万2千円などです。

今週のフツの人人

(その362)

みぎいむけえみぎいむけえ
へんは号令が聞こえてくる気がしました。同時に、戦前の国語の教科書に「ススススススハイタイ

への威力攻撃がない段階でも、相手領土の攻撃を可能とします。さらに「攻撃目標」は特定されず相手国の全域が攻撃対象となります。自民党は相手国の政府機関など「指揮統制機関」も対象になると説明。何ををもって相手国による「攻撃者手」とするかもその時々で判断するとしており、事実上歯止めがありません。憲法を踏みにじり軍拡を進める政治はアカン!



ひめだ高志

自民・公明両党が12月2日、歴代政権が「憲法」としてきた「反撃能力」に敵基地攻撃能力の保有について合意をしたとの報道を聞いたからです。敵基地攻撃能力は日本

Copyright © 2022 by Himehata Takashi. All rights reserved.

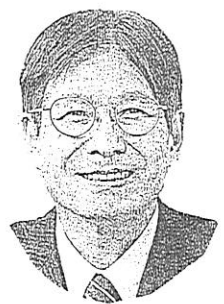
12胴例市議会一般質問事項

順	議員名	質問事項
1	山中敏生 (民主クラブ)	・少子化対策について (子育て支援について)
2	坂口 夕美子 (日本共産党)	・学童保育について ・マイナンバー制度について (健康保険証との一体化)
3	林 佑美 (興志クラブ、日本共産党)	・男子トイレのサニタリーボックス設置について ・六十谷水管橋について
4	ひめた高宏 (日本共産党)	・市長の政治姿勢 (第5次福山市長期総論計画、大学生の世帯介護、大学生への生活支援)
5	中村元彦 (自由民主党)	・動物愛護の推進、喫煙所の整備、就学前児童の環境整備
6	森下さち子 (日本共産党)	・動物愛護管理センターについて ・統一協会問題への対応
7	川端康史 (民主クラブ)	・本市の都市計画区域について ・本市の勤労改革について
8	山本大地 (自由民主党)	・市長の政治姿勢 (人口の適正規模、まちづくり、エリート大学の在校生、卒業生、初任給自主設定)
9	赤松良寛 (興志クラブ、日本共産党)	・地域コミュニティ (自治会、民生委員の現状と課題) ・教育行政 (教職員の働き方、学校の改善)
10	中村あさと (日本共産党)	・学校給食について ・通級指導学級について
11	山野麻衣子 (興志クラブ、日本共産党)	・国民健康保険の適正化について ・観光行政について
12	井本ゆういち (日本共産党)	・交通政策について ・コロナ禍の事業者支援について
13	園内浩樹 (公明党)	・少子化対策について ・温暖化対策について
14	山本忠相 (民主クラブ)	・債権管理について ・自転車の活用推進について
15	藪 浩昭 (公明党)	・保健医療 (造血幹細胞移植後のケア、二重接種、帯状疱疹ワクチン接種)
16	南畑とち代 (日本共産党)	・水道行政 (新水道ビュッセルについて) ・インボイスについて
17	芝本和己 (政和クラブ)	・本市の水道行政について
18	古川祐典 (自由民主党)	・債権管理 (六十谷水管橋 破産に伴う対応、自衛隊との連携)

井本ゆういちが

田んぼの中の通学路

私の誕生日は3月31日です。同学年の中では一番年下で、勉強もできず、背も低く、投げたり走ったりといったのも苦手です。劣等生の塊のような小学校生活でした。そういうわけで、鬼ごっこをするとき、鬼から抜け出せず、また野球などの方が気持ちには乗りました。小学校4年の時に和佐小学校に引っ越して、それから5分だった通学時間が30分となり、田んぼの中をゆく登下校が楽しかったです。用水路に船を浮かべて競争したり、友達を突き落としたり、稲穂を引き抜いて、もみ殻と一緒に焼いて食べたり、蛇の尻尾をもち、振り回したり、今から思えば悪いこと、危ないことをやり放題の通学路でした。



井本ゆういち

ホント、本っぴょうもさくさく

標野町著「今宵も喫茶ド」のキッチンで。「ハ」双葉文庫には、ある街の奥にひっそり佇む小さなカフェの店主とお客さんの物語。その店「喫茶ド」は、駅からまっすぐに続く坂道をのぼりきり、ひとつめの交差点を入って少しだけ歩いた先の路地の突き当たり。住宅街なのにウッウとして

た木々に囲まれた「あひとり」さま専用カフェ。ソロロという店主が作る、免疫力を上げるやかんコーヒーや雨の日のサンデイッチ、自分をついためる甘いもの、且に効くココア、ゆめにきくスパイスレニューなど、不思議な名前の飲食物に、お客さんと一緒に読んでくれる私もホッとしていました。

漂流

サッカードワ力
ツルプロ決
ト/回戦
日本は前回
準優勝のワ
口ア千アに
先制するも
PK戦で敗
退。3本も
止められた
ら仕方ない。

12院例市議会一般質問事項

順	議員名	質問事項
1	山中敏生 (民主クラブ)	・少子化対策について (子育て支援について)
2	坂口 美子 (日本共産党)	・学童保育について ・マイナンバー制度について (健康保険証との一体化)
3	林 佑美 (興志クラブ、日本共産党)	・男子トイレのサニタリーボックス設置について ・六十谷水管橋について
4	ひめた高宏 (日本共産党)	・市長の政治姿勢 (第5次福山短期総合計画、大学生の就業支援、大学生への生活支援)
5	中村 元彦 (自由民主党)	・動物愛護の推進、喫煙所の整備 ・就学前児童の環境整備
6	森下 ちろ子 (日本共産党)	・動物愛護管理センターについて ・統一協会問題の対応
7	川 康史 (民主クラブ)	・本市の都市計画区域について ・本市の勤労改革について
8	山本大地 (自由民主党)	・市長の政治姿勢 (人口の適正規模、新規工業団地の在校生、卒業生、両方住宅政策)
9	赤松良寛 (興志クラブ、日本共産党)	・地域コミュニティ (自治会、民生委員の現状と課題) ・教育行政 (教職員の働き方、学校の運営)
10	中村あさと (日本共産党)	・学校給食について ・通級指導学級について
11	山野麻衣子 (興志クラブ、日本共産党)	・国民健康保険の適正化について ・観光行政について
12	井本 ゆういち (日本共産党)	・交通政策について ・コロナ禍の事業者支援について
13	園内 浩樹 (公明党)	・少子化対策について ・温暖化対策について
14	山本 忠相 (民主クラブ)	・債権管理について ・自転車の活用推進について
15	藪 浩昭 (公明党)	・保健医療 (造血幹細胞移植後のワークリハビリ、葉酸補充剤の活用)
16	南畑 ちか代 (日本共産党)	・水道行政 (新水道ビュウ等について) ・インボイスについて
17	芝本 和己 (政和クラブ)	・本市の水道行政について
18	古川 祐典 (自由民主党)	・債権管理 (六十谷水管橋 橋脚に伴う対応、自衛隊との連携)

中村あさと

楽しみは給食

小・中学生の頃、学校に通う楽しみの一つが給食でした。カレーや揚げパン、鶏肉とポテトのケチャップ和えなどが献立に載っている。その日

が待ち遠しくて家の冷蔵庫に貼られた献立表を何度も見返した記憶があります。特に母の嫌いな食べ物などという理由で、我が家の食卓には決して並ぶことのなかったお干し大根は、給食でしか食べる事のできない特別なメニューでした。私に通っていた学校の給食は、自校方式で給食を調理して



中村あさと

いる様子が見えるのも楽しい楽しみの一つです。今思えば、そうした環境も教育だと感じます。ぜひお歌山でも自校方式の給食が実現できるような頑張りたいと思います。

ホント、本っぽくもせしめろ

標野町著「今夜も喫茶ド」のキッチンで。「ト」双葉文庫(は、ある街の奥にひっそり佇む小さなカフェの店主とお客さんの物語。その店「喫茶ド」は、駅からまっすぐに続く坂道をのぼりきり、ひとつめの交差点を入って少しだけ歩いた先の路地の突き当たり。住宅街なのにワンウとして

た木々に囲まれた「おひとりさま専用カフェ」。ソリという店主が作る、免疫力を上げるやかんコーヒーや雨の日のサンデイッチ、自分をついためる甘いもの、且に効くコリア、ゆめにきくスパシヤレXニューなど、不思議な名前の飲食物に、お客さんと一緒に読んでいける私もホッコロしました。

漂流

日本は前回、準優勝のワオアチアに先制するもPK戦で敗退。3本も止められたら仕方ない。

サッカーのワールドカップ決勝